

友好
有効提携5周年 スイス・ジュネーヴ市訪問

去る9月12日から18日今年で“友好提携”を結んで5周年となる、スイス・ジュネーヴ市へ記念式典、パレード出席の為堀江会長以下、当まちづくり協議会代表団が訪問した。

(品川区代表団・区民による民間訪問団 250名および品川寺代表団も別日程で訪問)

日程は以下の通りであった

12日 夜、定刻より2時間以上遅れてジュネーヴ着

13日 PM7:00より我々まちづくり協議会と、5年前に“友好提携”を結んだジュネーヴ市商店街連合団体の歓迎晩餐会(ムベピカBl)にまねかれ、久しぶりに会った友人達と楽しくすごし、旧交を温めた。又、品川拍子の笛を余興で会員が披露した。

14日 AM 10:00頃から市内のショッピング・ストリートの見学をした。昼頃より商店街連合団体のご好意で前日準備していた牛一頭(280kg、約1000人分)の丸焼きを囲んでジュネーヴ市民や訪問団と共にレマン湖畔でご馳走になった。PM1:00よりメインストリートのパレードし市民等の歓声を浴びた。協議会のメンバーもある者は、浴衣姿で折鶴を配って歩き大好評を得た。又、通り沿いには、品川友好協会の提灯が、ずらりと下げられパレ

ードの雰囲気を一層盛り上げていた。

(夜中に盗まれる程の人気だった)1時間半位かけてパレードを行なった後、レマン湖畔の特設ステージで琴の演奏・大井権現太鼓・民謡を披露し大勢の市民の喝采を浴びた。

5周年記念のセレモニーも行なわれ、大成功のうちに終了した。

PM7:00からは、ジュネーヴ市主催の晩餐会がバレ・エナール(ジュネーヴ迎賓館)で開かれ公式訪問団の一員として我々も出席し、忙しい一日を終えた。

15日 AM9:30にアリアナ陶器博物館に向かい品川寺より贈られた大梵鐘の5周年法要に公式訪問団として出席し、会員等は、これからの友好交流が更に発展するように又、世界平和を願う儼かな気持ちで、鐘を撞いた。

AM 11:00頃からは、ジュネーヴ近郊にある村の収穫祭に参加し、昼からは、パレードが行なわれ、とても華やかな花山車やブラスバンドに民間訪問団も加わり行進して、大観衆より歓声を浴びていた。又、特設ステージでは、琴や太鼓を披露し、別会場では、公式訪問団が出席してセレモニーも行なわれた。PM7:30からは、ジュ

ネーヴ市審議会主催のさよならパーティがアリアナ陶器博物館で開催され公式・民間両訪問団約300名が出席しジュネーヴの方々との別れを惜しんだ。

16日 協議会メンバーにとって唯一のフリータイムとなったが、時間を有効に使う為午前は、旧市街を全員でまわり、品川のまちづくりに生かせるよう、まちなみ・街路灯・看板・石畳等を細かく精力的に見学し写真を撮った午後からは、各々テーマを考え、船に乗ってレマン湖上からみた市街を観察する者、歩き回るものとそれぞれ単独で行動した。

夜は、協議会とジュネーヴ市との重要なパイプ役をして下さっている友人(マユカ・ツグ・リョウ)宅に招かれ最後の夜を楽しく過ごした。

このように協議会メンバーは、短い日程の過密スケジュールにもかかわらず、精力的に動きまわり、ジュネーヴ市との関係が更に深くなった事を確信した。又、次年以降、ジュネーヴ市から品川寺へのベルの贈呈や、ジュネーヴ平和通り(アユード・ラウ)「青物横丁」の正式ネームプレート贈呈及び命名式が行なわれることが確認された。我々協議会としても今回の大歓迎に感謝し、自分たちに出来る歓迎とは、なにかということ課題となった課題を持ち、7月9日帰国した。

品川宿の夕べ

毎回ケーブルテレビ品川が取材撮影!

毎月第4金曜日に午後7時より新宿お休み処で開講している『品川宿の夕べ』は地元古老や郷土史研究家等の講師を招いて、古老の若い頃の話や歴史的な話を生活風景から食物・風俗・祭礼等の年中行事や史実を、生の声で色々な方向へ話が脱線しながら、とても楽しい雰囲気で行われている。今回は10月25日(金)講師に、品川歴史館学芸員坂本道夫氏を招き「品川が誇る歴史上の人物」と題し開講する。

受講希望の方は、当日7時までには会費1,000円をお持ちのうえ新宿お休み処にお越しください。

英会話教室3期生募集

昨年秋より開講している、英会話教室の3期生を募集いたします。

- ・10月1日より
- ・毎週火曜日PM7:30~9:00
- ・会場《新宿お休み処》
- ・受講費 月5,000円
- ・講師 吉田 今日子 先生

英語は嫌いという初級者を対象にしたわかりやすく楽しい教室です!

受講希望の方は、当日直接《新宿お休み処》へ!